

わたしたちが運ぶのは未来です



運輸省



みなと しみず

発行所

第五港湾建設局
清水港湾工事事務所
御前崎港事務所
下田港事務所



運輸大臣祝辞 川島大臣官房技術参事官

清水港開港100周年!

記念式典や関連行事盛大に開催

清水港が明治32年（1899）開港場に指定されて、今年で百周年を迎えました。開港の勅令が施行された日の8月4日、新しく竣工したマリントーミナル多目的ホールにおいて、百周年を祝う記念式典が、約600名の関係者が出席して盛大に開催されました。

運輸大臣の代理として、川島毅大臣官房技術参事官が出席し、運輸大臣の祝辞を代読しました。この式典には、現職の清水港湾工事事務所長の他、100周年実行委員会のご厚意により、歴代所長も招待され、出席しました。



記念式典に出席された歴代所長

よこそ清龍丸 一般公開に多数の見学者

記念式典に先立ち、日の出埠頭岸壁では、第五港湾建設局名古屋屋港湾空港所属の浚渫兼油回収船「清龍丸」と海洋地球観測船「みらい」の寄港歓迎セレモニーが行われました。

両船の乗組員全員が整列する中、石川嘉延静岡県知事の歓迎挨拶の後、両船長の答礼挨拶、ミス清水からの花束贈呈、記念品の交換などが行われました。清龍丸の野田船長は挨拶の中で、清龍丸の紹介に続き、清水港の開港100周年



一般公開中の清龍丸

をお祝いしました。一般公開では、夏休みというところもあって子供連れの見学者が多く見受けられ、地元清水、静岡市のみならず、山梨、長野ナンバーの車で来られた方も目立ちました。清龍丸の一般公開で、一日としては最高の1897名の方々が見学されました。油流出事故で回収に活躍した清龍丸だけあって、見学者は各種の機器を熱心にのぞき込んだり、乗組員に質問する光景があちこちで見られるなど、関心の高さがうかがえました。



石川静岡県知事の歓迎挨拶

港で働く 船の一般公開も好評

開港記念日当日、日の出埠頭「一帯で、港で働く様々な船の一般公開が行われました。清水港湾工事事務所の監督測量船「まさき」(27t)も係船し、船内も自由に見ていただいていた行いました。

見学者の中には、趣味で船の模型を作っている方もいて、当所職員に船のサイズを詳しく聞かれたり、色々な角度から写真を撮るなど、熱心に「調査」していかれました。機会があれば作品を見せていただきたいですね。

日の出埠頭では、清水港湾建設工事安全協議会が、港湾工事で活躍しているクレーン船の公開と作業のデモンストラーションを行いました。船の上には実物の消波ブロック



一般公開中の「まさき」と同船案内板



クレーン船に展示された消波ブロック



ダックスボイスにチャレンジ

ク2種類が展示され、海岸に設置されているブロックを遠くから見るのとは違って、間近に見上げる子供たちには「巨大」という印象を与えたようです。

(社)日本潜水協会第五支部等の後援により潜水士船の紹介作業の実演・説明も行われました。潜水器具の数々を興味深く見学したり、ヘリウムガスを吸って自分の声が変わってしまふのに大はしゃぎです。説明する方は潜水服を着用して、真夏の太陽の下汗だくの対応です。

この日一日中、日の出埠頭周辺は多くの人出でにぎわいました。

清水港沖駿河湾で 油回収訓練を実施

開港記念日前日の8月3日、清龍丸による油回収訓練が、清水港沖で行われました。午前中の訓練はテレビ、新聞等報道関係者に公開され、午後からは、清水市広報で募集した小学生とその家族が乗船して訓練の様子を見学しました。回収訓練当日は好天に恵まれ、真っ青に澄みきった空とブルーに輝く真夏の海が駿河湾に広がり、回収器があげる真っ白な波がひととき印象的でした。



油回収訓練を取材中

丁度海上で訓練を行っている時刻に、市民の方から事務所に「今海がよく見える山に登って、双眼鏡で清龍丸を探している。どの辺りで訓練しているのか」と電話が入りました。油回収訓練を実施する

この夏「ごらんになりましたか? 港のポスター」

置に掲示していただくことができました。

JR清水駅の改札口を入った正面に貼られたポスターは、清水駅利用者の誰にでも目に入ります。

また、清水中央図書館では、開港100周年を記念して、港の変遷を写した貴重な写真、パンフレット類が展示され、当所発行のBay'sは創刊号から全号、清龍丸の下敷も展示されています。99.8%ポスターを目立つ位置に掲示していただきました。夏休みの期間中ということもあって、市民の方々はもちろんのこと学



JR清水駅の「全国港まつり」ポスター

7月から8月にかけて「全国みなと祭ポスター」や「99.8%ポスター」が、清水市内の主な施設に張り出されました。引き受けていただいた方々のご厚意もあり、よく目立つ位



清水中央図書館での「99.8ポスター」

生たちも興味深げに資料に見入っていました。

このほかにも、様々な施設にポスター掲示をお願いし、ご協力いただきました。

この紙上をお借りして、ご協力をいただいた皆様に厚くお礼申し上げます。



清龍丸船上で見学者との記念写真

ということが事前に報道されていたため、このようなスタイルでの見学者も出現したようです。

清水港新興津防波堤工事

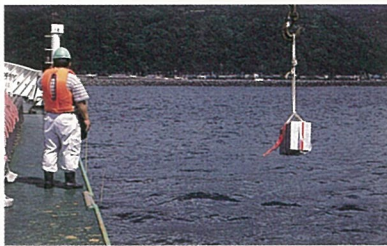
着工式を挙行



7月30日、工事箇所となる興津沖の海上で、静岡観光汽船ベイプロムナードをチャーターして、新興津防波堤工事の着工式を行いました。
工事安全祈願祭に引き続き行った着工式では小谷所長の式辞に続き、来賓を代表して宮城島弘正清水市長、渡辺晃男清水港管理局長の祝辞をい

ただきました。その後上部甲板に移動し、テープカットを合図に礎石の投入を行い、滞りなく式典を終了しました。
この防波堤工事は新興津地区で行われるプロジェクトで最初の工事となります。
現在防波堤工事は順調に進捗しており、コンテナターミナル工事の一日も早い着工をめざし準備を進めています。

▲防波堤着工式テープカット
左は宮城島清水市長
中央は小谷清水港湾所長



◀「礎石」投入の瞬間

日の出地区に GOKEN ポンツーン が設置されました

新しく製作されたポンツーン(浮桟橋)が、清水港日の出地区マリニビル前の船だまりに設置されました。GOKENのロゴがよく目立ち、清水港のみならず色彩計画も配慮したカラーを採用しています。



新設されたポンツーン

ポンツーンが設置された場所は、対岸に観光船乗り場や多目的広場があり、清水港の中でも最も観光客や家族連れなどの来訪者が多いところです。これから、みなと清水のイメージアップに貢献していきます。

御前崎港だより オーストラリア中学生 御前崎港見学

御前崎町では、中学生海外派遣事業により、中学生を毎年春休みにオーストラリアクワイラップへ派遣し約10日間のホームステイを通じ交流を図っています。昨年までは、訪問するだけでしたが今年初めてオーストラリアから中学生を迎えることになりました。
一行は、メルボルン近郊のクワイラップ・セカンダリーカレッジ(中学)の校長夫妻、教諭1名、男子生徒6名、女子生徒8名の17名で、ホームステイの半ば7月14日にホームステイ先の御前崎中学の生徒たちとともに監督測量船「ふじ」で御前

崎港内の見学が行われました。当所の英会話クラブ員が、日頃の成果を発揮して案内を務めました。「水深はどのくらい」と



「ふじ」で港内見学するオーストラリアの生徒たち (写真提供: 御前崎町)

か、「漁船は何隻くらいあるのか」などの質問を受けました。防波堤の外から内側に回ると波が穏やかになり、その役割の説明にうなずいていました。近くにはメルボルンという大港湾があります。大きな貨物船やたくさん漁船には驚いていました。
折から、空に虹がかかり歓声が上がりました。

下田港だより

公開イベントと 港内見学会を開催

夏休みに入って最初の週末となった7月24日(土)、下田市須崎福浦の作業基地及びケーソン製作用フローティングドックにおいて、作業基地にほど近い浜崎小学校の児童とその父兄を対象とした、外防波堤見学及び完成したケーソンの見学会を開催しました。

西防波堤の堤頭部となる双胴型ケーソンが完成し、8月中には進水しケーソン全体を見る事ができなくなります。その前に、日頃のご協力に感謝して、地域の皆様にその勇姿を見ていただきたいとの趣旨でこの行事を企画しました。

当日は、真夏の太陽が照りつける暑い日でしたが、児童とその保護者113名の参加がありました。

開会式の後5班に分かれて監督測量船「しもだ」に乗船し港内や外防波堤をまわり随所で港の説明を行いました。乗船時に船酔いするのではなにかと不安そうな児童もいましたが、戻ってくるに満足した表情に変わっています。

1万2千トンのフローティングドックでは、ケーソン製作状況パネルをケーソン壁面

に展示した「パネルコーナー」、ケーソンの壁面にペンキ・クレヨンで思い思いの絵を描いてもらった「絵描きコーナー」、港に関するクイズを出題して港を知る「クイズコーナー」、高さ30メートルという普段体感することのない「フローティングドックに登ってみるコーナー」など様々なコーナーを設けて、港のことや身近にある防波堤の理解を深めてもらうことができました。

最後に、参加した子供達全員で魚のつかみ取りを行い二時間のイベントも無事終了しました。

参加した子供達にとって忘れられない夏休みの思い出となったのではないのでしょうか。



フローティングドック上でのイベント

清水港への入港 客船・帆船案内

<p>ふじ丸(客船) 10月5日 (入港 出港) 百周年記念 富士山クルーズ</p>	<p>日本丸、海王丸、威臨丸 海星、あこがれ、シチーラ、ドントレット、オーシャ ンプリンセス(全7帆船) 10月29日~11月3日 (入港 出港) 百周年記念 帆船フェア</p>	<p>かめりあ丸(客船) 11月26日~28日 (入港 出港) 百周年記念 八丈島クルーズ</p>
--	---	---

問い合わせ先
清水港管理局 0543-53-2203 又は 10月~11月
清水港振興会 0543-53-2311

人事異動

平成11年7月1日付

氏名 赤坂由春 一建京浜港 庶務課管理係長
加藤史啓 庶務課管理係長 (一建京浜港)

平成11年9月1日付

氏名 日恵井京子 第二工事課 四建北九州港

管内の動き

- 7 下田港ソーケン第二鋼殻据付
- 中甸 「みなとしみず」配布活動
- 14 清水港港務機関長会議
- 清水港安全パトロール
- 御前崎港マリンパーク管理運営委員会
- 御前崎港建設工事安全協議会総会

- 29 予算要求説明会
- 28 清水港振興会の会費徴収会
- 27 下田港安全パトロール
- 26 御前崎港衛生安全協議会
- 25 清水港企画調整課発足式
- 24 清水港港務協議会総会
- 23 清水港企画調整課発足式
- 22 御前崎港衛生安全協議会
- 21 御前崎港建設工事安全協議会
- 20 清水港港務協議会総会
- 19 御前崎港衛生安全協議会
- 18 御前崎港建設工事安全協議会
- 17 御前崎港衛生安全協議会
- 16 御前崎港建設工事安全協議会
- 15 御前崎港衛生安全協議会
- 14 御前崎港建設工事安全協議会
- 13 御前崎港衛生安全協議会
- 12 御前崎港建設工事安全協議会
- 11 御前崎港衛生安全協議会
- 10 御前崎港建設工事安全協議会
- 9 御前崎港衛生安全協議会
- 8 御前崎港建設工事安全協議会
- 7 御前崎港衛生安全協議会
- 6 御前崎港建設工事安全協議会
- 5 御前崎港衛生安全協議会
- 4 御前崎港建設工事安全協議会
- 3 御前崎港衛生安全協議会
- 2 御前崎港建設工事安全協議会
- 1 御前崎港衛生安全協議会

- 29 清水港管理局との連絡調整会議
- 28 御前崎港防犯会議
- 27 御前崎港防犯会議
- 26 御前崎港防犯会議
- 25 御前崎港防犯会議
- 24 御前崎港防犯会議
- 23 御前崎港防犯会議
- 22 御前崎港防犯会議
- 21 御前崎港防犯会議
- 20 御前崎港防犯会議
- 19 御前崎港防犯会議
- 18 御前崎港防犯会議
- 17 御前崎港防犯会議
- 16 御前崎港防犯会議
- 15 御前崎港防犯会議
- 14 御前崎港防犯会議
- 13 御前崎港防犯会議
- 12 御前崎港防犯会議
- 11 御前崎港防犯会議
- 10 御前崎港防犯会議
- 9 御前崎港防犯会議
- 8 御前崎港防犯会議
- 7 御前崎港防犯会議
- 6 御前崎港防犯会議
- 5 御前崎港防犯会議
- 4 御前崎港防犯会議
- 3 御前崎港防犯会議
- 2 御前崎港防犯会議
- 1 御前崎港防犯会議

清水港湾工事事務所
〒424-0922 静岡県清水市日の出町七二
TEL (0543) 521-4146 (代)